

日本イギリス哲学会

第46回総会・研究大会

タイムテーブル

シンポジウムIの内容が一部
変更されました（3月17日）

Japanese Society for British Philosophy

Programme of the 46th Annual Conference

Online (Zoom Meeting)

期 日 2022年3月19日（土）・20日（日）

オンライン（Zoom）開催

（開催担当：日本大学商学部 瀧田寧会員）

※各 Zoom ミーティンググループへのリンク（URL）は大会2日前までに大会特設サイトに掲載します。

※1日目の3月19日（土）の午後からブレイクアウトルームを設置致します。ご希望の方はご利用下さい。

第1日 2022年3月19日(土)

9:45～ アクセス開始
10:00～11:00 総会

11:00～12:00 特別講演
ミルは「感情の陶冶」をどう考えたか？

関口正司(九州大学)
紹介者: 柘植尚則(慶應義塾大学)

12:00～13:00 昼食・休憩

13:00～15:20 セッション
17世紀イングランドでの新旧哲学の融和と変容 —信仰・理性・経験—
司会: 青木滋之(中央大学)

13:00～13:10 趣旨説明 青木滋之

13:10～13:40 第1報告 カドワースの知性と情念 竹中真也(中央大学)

13:40～14:10 第2報告 ジョン・ロックの認識問題 内坂翼(国際基督教大学)

14:10～14:40 第3報告 聖書釈義と自然哲学 —W.ウイストンのニュートン主義自然神学—
中野安章(慶應義塾大学)

14:40～15:20 フロアからの質疑応答

15:30～17:30 シンポジウム I
S・T・コウルリッジのロマン主義 —近代社会の限界と可能性—
司会: 武井敬亮(福岡大学)

15:30～15:35 発題 武井敬亮

15:35～16:05 第1報告 イギリスロマン派の第一世代
小田川大典(岡山大学)

16:05～16:35 第2報告 ロマン主義的政治思想? —ベンサム、マルサス、コウルリッジ—
大石和欣(東京大学)

16:35～16:55 登壇者2名によるディスカッション

16:55～17:25 質疑応答

17:25～17:30 総括 武井敬亮

第2日 2022年3月20日(日)

9:00～ アクセス開始

9:10～12:45 個人研究報告(報告35分、質問15分)

9:10～10:00 ホッブズの政治哲学における「汝自身を読め」の意義 —三つの文脈から—

後藤大輔(早稲田大学・院)

司会: 川添美央子(慶應義塾大学)

10:05～10:55 認識的評価の社会的側面 —徳認識論的ヒューム解釈を巡って—

鵜殿憩(北海学園大学)

司会: 中村隆文(神奈川大学)

11:00～11:50 コリングウッドと1930年代の分析哲学

春日潤一(LEC 大学院大学)

司会: 久米暁(関西学院大学)

11:55～12:45 On the Veridicality of Memory

櫻木新(芝浦工業大学)

司会: 青木滋之(中央大学)

12:45～14:00 昼食・休憩

14:00～18:00 シンポジウムⅡ

雑談・孤独・崇高：コロナ禍以後に向けたイギリス哲学・思想の射程

司会：竹澤祐丈（京都大学）、奥田太郎（南山大学）

14:00～14:10 発 題 竹澤祐丈

14:10～14:40 第1報告 雑談の意味と意義 林誓雄（福岡大学）

14:40～15:10 第2報告 孤独な個人と社会について 望月由紀（東都大学）

15:10～15:40 第3報告 E・バークの崇高美学をコロナ以後の時代にひらく

—新たな〈危機の時代〉への応用可能性— 桑島秀樹（広島大学）

15:40～16:00 ティー・ブレイク

16:00～17:50 質疑応答

17:50～18:00 総 括 奥田太郎

18:00～ 閉会挨拶 会長・柘植尚則

問い合わせ先

日本イギリス哲学会事務局 同志社大学 法学部 戒能通弘研究室

住所：〒602-8580 京都市上京区今出川通烏丸東入

E-mail: jimukyoku-jsbp@jsbp.sakura.ne.jp